



## グループホームお正月旅行

令和6年12月31日～令和7年1月3日

今年で21年目になるグループホームの正月旅行です。

グループホームの入寮者は、お正月は実家に帰る人が多いのですが、年々ご両親も高齢になられ、老人ホームに入られたり、亡くなっていかれたりして、帰る家なくなる人が増えていっています。現在15か寮80人のうち、30人ほどがお正月にも帰る家がない状況です。

今年は秋口からインフルエンザが流行り心配していましたが、旅行数日前に、旅行予定者の2人がインフルエンザと新型コロナにかかり、旅行に行けなくなりました。31日出発の朝には、引率予定の職員も熱発してしまい、急遽万が一の場合に依頼していた事務局の職員が引率に加わりました。

貸し切りバスで、予定通りわれもこうビルを出発しました。小田原でちくわとかまぼこ作りに挑戦しました。ちくわもかまぼこも消費期限が短いので、宿で食べました。自分で作ったちくわとかまぼこは、最高の味♥だったようです。

二日目の一月一日は、宿が海から30秒なので、ほとんどの人が、初日の出を見ようと出てきました。自分の健康や望みを願ったようです。

大広間での食事の配膳は、毎年如く、初日はヘルパーで参加しているSさんや、会社でも評価を受けているCさんが動いているのを見て、二日目位から他の人も動き出す～今年もそんな感じてした。20代のYさんが、一昨年老人ホームに就職してから意識が高まったのか、私のそばに来て、「Sさんがすごく動いている。私も見習わない」と言ってきました。みんなと旅行することの意義を感じました。

一日の日は観音崎公園に行き、日本で一番古い観音崎灯台に登りました。東京湾の入り口を見守る大事な灯台であることがよくわかりました。横須賀で海軍カレーを食べました。

三日目は城ヶ島公園に向かいました。岩場と富士山が贅沢に見えました。午後はソレイユの丘に行きました。広い海を見ながら、観覧車に乗ったり、お土産を買ったり、温泉の後、アイスクリームを食べたりしました。

四日目は、江ノ島の水族館に行きました。イルカショーを見て驚いたのは、イルカには言葉が通じないので、信頼関係を築くことを大切にしているという説明でした。イルカたちがトレーナーの言うことを聞いて見事な芸を披露してくれました。

今年は旅行前に2人発熱して参加できず、一月一日に2人が発熱して東京に戻りましたが、後のメンバーは旅行後も元気でした。

今後も万が一の対策を立てながら、彼らが安全にお正月を過ごせるようにしていきたいと考えています。



かまぼこつくりの様子



城ヶ島公園

各部だより

余暇支援部

## 障害者フェスティバル参加報告

令和6年12月7日(土)、光が丘で開かれた練馬区の障害者フェスティバルの舞台発表に、手話クラブが参加し、トップバッターで「あわてんぼうのサンタクロース」「きんらきら ぽん」「ふるさと(嵐)」の手話ソングを披露しました。舞台上がる前は緊張でおとなしかった利用者が数名いましたが、始まると多くのお客様が手拍子してくださったからかノリノリになって楽しそうに表現しており、こちらまで幸せな気分になりました。

今後も「手話は楽しい」と思ってもらえるような活動をしていきたいと思ひます。

